

2020年度 早稲田大学商学部 世界史

I

問A 2 問B 4 問C 2 問D 3 問E 4 問F 3
問G 2 問H 3 問I 2 問J 4 問K 3 問L 2

II

問A 3 問B 4 問C 4 問D 3 問E 3 問F 3
問G 4 問H 1 問I 2 問J 3 問K 4 問L 2

III

問A 4 問B 3 問C 1 問D 3 問E 3 問F 2
問G 2 問H 4 問I 3 問J 2 問K 1 問L 1

IV

1 : オランダ 2 : コルベール 3 : 重商主義
4 : スタンダード石油 5 : シャーマン反トラスト法
6 : 不戦条約 7 : 国債 8 : ホイッグ 9 : ウォルポール
10 : スムート=ホーリー法 11 : 多国籍 12 : 空洞化
13 : リーマン・ブラザーズ

英国には多くの移民が流入し、英国人の雇用が奪われ、テロなどの治安問題、社会保障費の増大などの問題が生じた。このような中で、EUからの離脱論が台頭し、国民投票で離脱賛成派が勝利したため、EUから離脱した。(100字)